

自動音声の電話で未納料金を請求する詐欺に注意！
－ 実在する事業者をかたって電話をかけてきます －

事例1

+80から始まる番号から電話があり、自動音声で「法務省の入国管理局」だと名乗った。全く身に覚えがないので電話を切った。架空請求だと思う。(50歳代)



事例2

大手通信会社を名乗り、「料金未納がある。放置すると法的措置を取る」という自動音声の電話があった。不審に思い電話を切った後、大手通信会社の電話番号を自分で調べて確認すると「未納料金の請求は電話では行わない」と言われた。(50歳代)

アドバイス

- 自動音声の電話による、実在する事業者をかたった未納料金の架空請求事例が多く発生しています。
- 電話で身に覚えのない未納料金を請求されても、絶対に相手にせず、無視してください。
- 非通知や知らない番号からの電話には出ない、かけ直さないことがトラブル防止に効果的です。
- 不安を感じる場合は、名寄市消費生活センターに相談してください。

●問い合わせ先

名寄市消費生活センター ☎(01654)2-3575

駅前交流プラザ「よろーな」2階

◆相談時間 9:15～16:00 ◆休日/土・日・祝日・年末年始

